

府省名	厚生労働省	部署名	岐阜労働局多治見労働基準監督署
-----	-------	-----	-----------------

取組のポイント

朝ミーティングで業務内容や予定を共有、部下と上司の共同作業など、仕事の進め方を改革し、超勤時間を 79%削減。

取組概要

朝ミーティングにより組織全体での情報共有を進め、個人では毎日の TODO リストとタイムスケジュールを記録し、仕事の可視化を進め、さらに部下と上司が共同で資料作成に取り組むなど、生産性の向上、働く意識の改革に取り組んでいる。

【朝ミーティングの実施】

毎朝、始業時刻後、部署別に職員全員のミーティングを実施した後、幹部職員による朝ミーティングを開催、当日の仕事内容等の情報を共有。

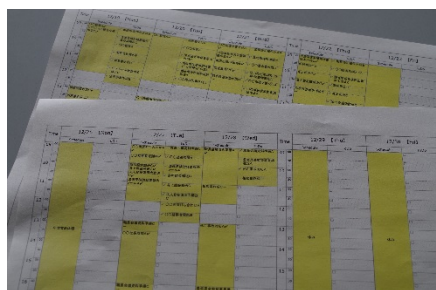
【仕事の可視化】

スケジュール管理表(毎日の TODO リストとタイムスケジュールを記録するエクセルファイル)を共有フォルダに作成して水平展開。仕事の予定や進捗状況等をリアルタイムで把握し、無駄な仕事の排除等、仕事の方向性の軌道修正を組織全体で連携して行っている。

【コンカレント型の仕事の進め方】

仕事の進め方を部下と上司が共同編集機能を活用して一緒に資料作成を行う方法(コンカレント型)に一部切り替える等、仕事の進め方改革に取り組んでいる。

以上のような取組の結果、4～10月の時間外労働を 123 時間(前年度比 79%減)と大幅に削減、年次休暇についても、職員全員が1人平均 14.25 日(前年度差 1.25 日増)を達成した。



スケジュール管理表



朝ミーティングの様子

講評

各職員の業務内容と進捗、課題、さらにはスケジュールを見える化・共有化することで、無駄な仕事・作業の削減に着実に取り組み、高い成果につながっていることを評価。他部門への波及効果にも期待。